

NO.237



発行責任者 水野 貴史

印刷 山陽印刷(株)

(公社)神奈川労務安全衛生協会
横浜南支部〒231-0011
横浜市中区太田町1-20
三和ビル4FTEL
045(651)4701FAX
045(651)0862ホームページ
はこちら

2026年度通常総会開催される

2026年度（公社）神奈川労務安全衛生協会横浜南支部の通常総会が去る5月13日(水)午後3時よりかながわ労働プラザ3階ホールAにて開催されました。[会員総数251事業場、出席38事業場及び委任状149事業場、合計187事業場（過半数126事業場）で総会は有効に成立]

日産自動車(株)長谷川様の司会により開会し、議案審議に先立ち、本総会の来賓として出席いただいた横浜南労働基準監督署の下川署長、続いて永吉副署長、最後に原安全衛生課長の紹介がありました。

続いて、年間を通して当支部の労務安全衛生活動に尽力された功労者表彰が行われ、富永支部長より表彰状と記念品が授与されました。

2026年度支部長表彰

・労務安全衛生功労者表彰

常盤 和正 (株)バンテック (敬称略)

表彰に続き、日本発条(株)の富永支部長より挨拶いただいた後、議案審議に移りました。

議案審議にあたり、議長に(株)総合車両製作所の上山様を選出され、書記に高田工業(株)の植木様、JFE鋼材(株)澁谷様が任命され審議に入りました。

第一号議案「2025年度 事業経過報告に関する件」、第二号議案「2025年度 収支決算報告に関する件」、第三号議案「2025年度 会計監査報告に関する件」の3議案は関連議案として一括で審議された後、全会一致で承認可決。続いて第四号議案「2026年度 事業計画（案）に関する件」、第五号議案「2026年度 収支予算（案）に関する件」の2議案についても一括で審議され同じく全会一致で承認可決されました。最後に第六号議案「2026年度支部役員改選（案）に関する件」についても全会一致で承認可決され議案審議は滞りなく終了しました。



下川署長



富永支部長



水野新支部長

議事終了後、富永支部長の退任の挨拶では事務局の労をねぎらい、拍手で感謝の意を表しました。続いて新支部長の水野様の挨拶、来賓の下川新署長のご祝辞では第14次労働災害防止計画4年目に向けて会員事業場の協力を元に、取り組みへの決意と安心・安全な職場づくりの実践への想いを語っていただき、本総会は閉会となりました。

総会後の懇親会は場所をプラザ9階の「英一番館」に移し、多数の会員事業場の皆様にご参加いただきました。総会同様、長谷川様の進行で水野支部長の挨拶、下川署長、永吉副署長、原安全衛生課長、協会本部の法元常務理事の紹介に続き、法元常務理事の「乾杯！」のご発声で幕を開けました。

初めての方やご無沙汰の方も、事務局、会員の引き合わせて談笑の輪に加わり、名刺交換や情報交換と賑やかに時が過ぎました。宴もたけなわの中、ENEOS(株)根岸製油所の上田副支部長の中締めで帰路につきました。

初めての方やご無沙汰の方も、事務局、会員の引き合わせて談笑の輪に加わり、名刺交換や情報交換と賑やかに時が過ぎました。宴もたけなわの中、ENEOS(株)根岸製油所の上田副支部長の中締めで帰路につきました。



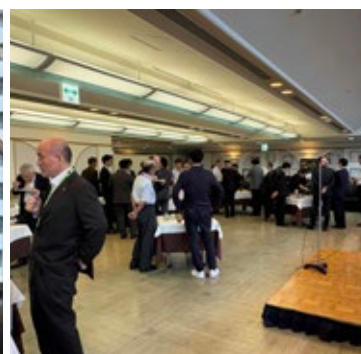
総会会場



2026年度支部長表彰



法元常務理事



懇親会会場

2026年度全国安全週間横浜南地区推進大会開催

連日の真夏を思わせる暑さの中6月1日、横浜開港記念会館において「第99回全国安全週間横浜南地区推進大会」が労働災害防止11団体の共催で開催された。13時30分、陸上貨物運送事業労働災害防止協会神奈川支部横浜中・南地区分会加来 淳様の司会により、始めに神奈川県タクシー協会横浜支部南ブロック会代表理事坂本芳明様より開会の挨拶と、「全国安全週間も今年99回目を迎えた。今年度のスローガン『多様な人材 全員参加 みんなで育てる安全職場』にあるようにすべての人が、安全に仕事ができるような環境改善に向けて積極的に活動してほしい。熱中症対策、生活習慣病予防については、特別講演を参考に実施してほしい」との言葉があった。続いて司会者より登壇者のご紹介があり、災防団体を代表して(公社)神奈川労務安全衛生協会横浜支部支部長水野貴史様より「99回目の全国安全週間を迎え横浜南地区の皆さんが一堂に会して大会が開催されたことは、大変有意義なことです。近年の災害件数の減少は喜ばしい。本大会開催に尽力してくれた人、協力してくれた人に敬意を表したい」とご挨拶があった。続いてご来賓の横浜南労働基準監督署署長 下川真徳様より「本日は各事業場の方が多数参加している。労働災害防止に対する皆様の積極的な熱意が伝わってくる。神奈川県内の労働災害の更なる減少を目指して第14次防を実施している。特に転倒や腰痛等、また高年齢労働者の災害防止に取り組んでいく。基本対策はもとより、雇入れ時教育等の安全衛生教育の充実、リスクアセスメントなどの災害防止活動の一層の活発化をお願いします」とご挨拶があった。次に基調講演として、横浜南労働基準監督署安全衛生課課長 原 徳彦様より『令和8年度全国安全週間実施要綱等について』『労働災害を少しでも減らし、労働者一人一人が安全に働くことができる職場環境を築くためには、第14次労働災害防止計画に基づく不断の努力が必要。今年度のスローガンは『多様な人材 全員参加 みんなで育てる安全職場』です。安全職場を醸成するためには(1)経営トップによる安全への所信表明、(2)安全パトロールによる職場の総点検、3)自社の安全活動等の社会へ



下川署長



水野支部長



原課長

の発信、4) 職場見学等の実施による家族への協力の呼びかけ、(5) 緊急時の措置に係わる必要な訓練の実施、(6) 「安全の日」設定などの実施。また全国安全週間における取組をより効果的にするためにも(1) 安全衛生活動の推進、(2) 業種特性に応じた災害防止対策、(3) 業種横断的な労働災害防止対策を実施する。また各事業場において転倒予防対策、安全衛生管理体制の確立、職場環境の改善、高年齢労働者の健康や体力の把握とそれに応じた対応・安全衛生教育に取り組んでほしい。また外国人労働者への安全教育・健康管理の実施、トラック等の運搬機械の荷役災害防止・対策等の推進、機械等による労働災害の防止の促進、熱中症対策の強化を実施する。特別講演Ⅰ)は「熱中症の基礎知識とブレイキングについて」大塚製薬株式会社ニュートラシューティカルズ事業部・一般社団法人日本臨床栄養協会認定NRサプリメントアドバイザー浦田人成様より講話があった。「熱中症予防のための指数としてWBGT(暑さ指数)があり、WBGTが高くなる環境として気温が高い、風が弱い、日差しが強い、湿度が高い、熱いものがある。暑熱順化(体が暑さに適応した状態のこと)として汗をかく習慣を身につけることで熱中症にもかかりにくくなる。体表面を冷却する方法と体内から冷却する方法も併せて休憩時間中にブレイキングを検討してほしい。」「休憩をはさんで特別講演Ⅱ)「働く世代の健康を守る身体活動と運動習慣」医療法人社団健心会・みなみ野循環器病院リハビリテーション科・八王子みなみ野心臓リハビリテーションクリニック理学療法士岩崎孝俊様の講話があった。「身体活動、運動のガイドラインは歩く、トレーニング。座る時間にも注目、総死亡リスクを高める座位時間は8時間。座らなくてもできること、長く座らない工夫、行動を変える環境づくりを考える。座りっぱなしを防ぐ職場でできる運動習慣、片足立ち、スクワット、ストレッチ、腹式呼吸などがある。健康づくりのための身体活動、運動を実行してはどうでしょう。」司会の加来 淳様の閉会の言葉で16時10分お開きとなった。



浦田様



岩崎様



会場の様子

支部長就任のあいさつ



新支部長 水野 貴史
(日本飛行機株式会社)

このたび、神奈川労務安全衛生協会横浜南支部の支部長を拝命いたしました、日本飛行機株式会社の水野貴史です。

これまで支部の発展と会員事業場の安全衛生水準の向上に尽力されてこられた前任の富永支部長ならびに役員、事務局、関係各位のご労苦に対し、心より敬意と感謝を申し上げます。この責務の重さを深く認識するとともに、微力ではございますが、支部活動のさらなる発展に努めてまいり所存です。

近年、労働安全衛生を取り巻く環境は一層変化し、課題もさらに多様化・複雑化しております。従来からの労働災害防止に加え、メンタルヘルス対策や高齢労働者の安全確保、働き方の多様化に対応した健康管理、さらには化学物質の自律的管理など、企業に求められる取り組みは広範にわたっています。また、関連法令の見直しも進められており、各事業場にはこれまで以上に主体的かつ実効性のある安全衛生管理が求められています。

安全対策に「これだけで万全」と言えるものはないと考えております。「何が危険か」「これで十分か」「さらに改善できないか」と問い続けていくことが、安全で安心な職場づくりにつながるものと考えます。

会員の皆さまと課題を共有し、知見を持ち寄りながら、継続的な改善を積み重ねていくことが何より重要です。支部の活動が、実務に役立つ情報交換や課題解決の場であるとともに、参加すること自体に意義と価値を感じていただけるものとなるよう進めてまいります。

今後とも、横浜南労働基準監督署、協会本部ならびに会員事業場の皆さまのご指導とご支援を賜りながら、地域の労働安全衛生水準の向上に寄与できるよう取り組んでまいります。皆さまのますますのご発展とご健勝を祈念申し上げ、就任のご挨拶とさせていただきます。

支部長退任のあいさつ



前支部長 富永 潤
(日本発条株式会社)

2026年度の通常総会をもちまして横浜南支部支部長を退任いたしました、日本発条株式会社の富永でございます。退任にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

2025年度の通常総会において支部長を拝命し、早いもので約1年が経過いたしました。横浜南労働基準監督署ならびに神奈川労務安全衛生協会本部の皆様のご指導をはじめ、横浜南支部役員の皆様のご支援、会員事業場各位のご理解とご協力を賜り、支部長という大役を無事に務めることができました。心より御礼申し上げます。

2025年度は、『第14次労働災害防止計画』の中間地点に当たる3年目でした。「AIとデジタル化の進展」や「働き方の多様化」が私たちの生活や職場に大きな影響を与え、職場が一層高度化・複雑化する中、「誰もが安心して健康に働ける職場づくり」を目指してまいりました。具体的には、事業者・労働者双方が労働災害防止の基本ルールを徹底し、遵守・実行できるよう、時間的・人員的に余裕を持った業務体制の構築に努めるとともに、ワーク・ライフ・バランスを意識し、働き方改革による長時間労働の健康障害防止やメンタルヘルス対策を強力に推進してまいりました。課題は残っておりますが、着実な前進を実感できた1年であったと思います。

横浜南支部は、明るさとチームワークの良さに優れ、一体感のあるすばらしい支部だと思います。2026年は、水野新支部長を中心に、会員事業場の皆様からのご支援とご協力を賜りながら、諸活動を確実かつ円滑に推進し、より一層活発な支部へと成長していくことを楽しみにしております。

最後になりますが、横浜南労働基準監督署の皆様ならびに横浜南支部会員事業場各位のますますのご発展と、関係各位のますますのご健勝を祈念申し上げ、退任のご挨拶とさせていただきます。

この1年間、誠にありがとうございました。

運 営 部 会

新入社員安全衛生教育

開催日：2026年4月14日(火)
場 所：労働プラザ

受講者：71名

4月14日(火)、春とはいえやや暑さを感じる中、横浜南支部における年度最初の講習会「新入社員安全衛生教育」を、労働プラザ3階多目的のホールBにて開催し、71名の受講者をお迎えしました。

毎年、新社会人として初々しく活気にあふれた受講者が集まり、会場は終始活気ある雰囲気になりました。受付で新入社員の皆様の様子を拝見し、講習会を主催する私たちにとっても初心に立ち返り、改めて気持ちを引き締めて業務に臨むことの大切さを感じました。

本教育は、労働安全衛生法に定められた「雇入れ時の安全衛生教育」を事業主に代わって実施するものであり、「新入社員を労働災害から守りたい、災害を起こさせない」という事業主共通の思いを踏まえた内容となっています。

講義では、「労働安全衛生法の基本」をはじめ、「安全につながる仕事の基本」「職場の安全衛生管理」「安全な仕事の進め方」などの基礎事項に加え、「安全第一の始まり」といった安全管理の歴史や現在の安全活動についても取り上げ、安全の基本を体系的に解説しました。また、社会人として求められる規範意識についても理解を深めていただきました。

私たち自身にも言えることではありますが、受講された新入社員の皆様には、疑問点はそのままにせず積極的に確認し、知識と経験を着実に積み重ねていただきたいと思います。そして、慣れによる油断に陥ることなく、安全で災害のない社会生活を送られることを心より願っております。



運 営 部 会

職長教育講習会

開催日：2026年4月16日(木)・17日(金) 受講者：46名
場 所：万国橋会議センター

今年度、1回目となる職長教育講習会を万国橋会議センターで開催し、46名の方に受講いただきました。まだ4月ですが既に日中は20℃を超え、日差しが暑いと感じる気候の中、2日間の講習ではありましたが、受講者の皆様は真剣に取り組まれていました。

職長教育（監督者安全衛生教育）とは、労働安全衛生法第60条によって、事業者は、その事業場の業種が労働安全衛生法施行令第19条で定めるものに該当する場合、新たに職務につくこととなった職長その他の作業中の労働者に直接指導又は監督する者に対して、実施が義務付けられている講習です。職長とは現場で指揮・命令する人の総称であり、事業場により監督、班長、リーダー等のさまざまな名称が付けられています。

講義内容は、職長の役割、指導および教育の方法、監督・指示の方法、適正配置、設備の改善、改善の方法と環境改善の保持、作業に関わる設備及び作業場所の保守管理の方法、作業手順の定め方・作業方法の改善、異常時における措置、災害発生時における措置、リスクアセスメントの実施とその結果に基づくリスクの低減措置等、多岐にわたる講義の中で実習やグループ討議を行うことで、より実践に近い形で進めました。今回学んだことは、労働者を災害から守り、安全に仕事ができるように指揮命令を行う職長が、身に付けておくべき非常に大切な内容で、現場で部下を指揮命令する場合は、相手が理解できる言葉で具体的に説明し、安全に作業出来るまで教えることが極めて重要です。職場の安全管理は法改正による業務の見直しに加わる等、変化しているので、労働災害防止に向けて職長の役割がますます重要になっています。

受講者の皆様が、今回の講習で得られた知識や経験を活かして、作業場の安全衛生水準の向上と労働災害の無い安心安全な職場を目指しご活躍されることを期待しています。



安 全 部 会

安全管理者選任時研修

開催日：2026年5月19日(火)・20日(水) 受講者：44名
会 場：万国橋会議センター

今年度1回目となる「安全管理者選任時研修」を5月19日・20日に開催し、今回は44名の方が受講されました。

安全管理者は、労働安全衛生法第11条で定められているとおり、「事業者は、政令で定める業種及び規模の事業場ごとに、厚生労働省令で定める資格を有する者のうちから、厚生労働省令で定めるところにより、安全管理者を選任し、その者に（中略）安全に係る技術的事項を管理させなければならない。」となっており、平成18年10月の法改正以降、安全管理者の選任に際して、厚生労働大臣の定める研修（法定9時間）を受講することが義務付けられています。

研修では、「安全管理の進め方」「安全教育の方法」「労働安全関係法令」「危険性又は有害性等の調査とその結果に基づき講ずる措置」「労働安全衛生マネジメントシステム」等について講義が行われました。



その中で安全教育カリキュラムを各自で模擬的に作成したり、動画を視聴するなど受講者の集中力を切らさないような講義となっていました。

グループ演習では、業種の異なる受講者の方が参加されていることもあり、リスク評価や対策について、異なる視点から幅広い意見が交わされました。

安全管理者は、職場の安全を守るという非常に重要な職務を担っております。受講された皆様が各職場に戻り、ここで学んだ事を活かしていただき、災害の無い安全な職場づくりに貢献されることを願っております。



労働衛生部会

熱中症予防管理者講習会

開催日：2026年5月26日(火) 受講者：19名
場 所：万国橋会議センター

近年の気候変動などにより、暑熱な環境は年々増加しており、熱中症のリスクは高まっています。また、昨年より熱中症対策が法的義務化となったことを受け、職場における予防意識の向上と適切な対応力の強化を目的として、本講習会を実施しました。

当日は講師に支部選任講師として竹内先生をお招きし、日常生活における熱中症予防のポイントをはじめ、職場における具体的な対策についてご講義いただきました。講習では、動画を用いて熱中症の原因やメカニズムについて理解を深めるとともに、過去の災害事例をもとに予防のポイントや、事前のリスクアセスメントの重要性について解説が行われました。

また、万が一の際に備えた緊急搬送の判断など、実務に直結する内容についても学びました。

当日の参加者は19名で、最高気温は27℃を超える中での開催となり、熱中症の危険性を実感しながら理解を深める機会となりました。

熱中症は、適切な対策を講じることで確実に予防することができる疾病です。今回の講習を通じて、日頃からの意識づけと職場全体での取り組みの重要性を改めて認識しました。

最新の知見に基づいた予防対策を着実に実践し、熱中症による災害の撲滅を目指しましょう。



新部会長が決まりました

日頃、会員の皆様には、横浜南支部事業運営にご理解をいただき、誠にありがとうございます。

本年4月に各部会長が決まり、新体制でスタートしました。会員事業場の皆様にはご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

運 営 部 会

森藤 靖彦
ENEOS(株)
根岸製油所



このたび、2026年度の運営部会長を務めさせていただくことになりました、ENEOS(株)根岸製油所の森藤と申します。誠に身に余る光栄であるとともに、その責任の重さに身の引き締まる思いです。近年、労働災害の防止はもとより、健康障害の予防、メンタルヘルス対策、長時間労働への対応、リスクアセスメントの充実など、安全衛生を取り巻く課題はますます多様化しております。こうした中、会員の皆様と力を合わせ、教育・啓発活動の充実、災害の未然防止、再発防止に努め、誰もが安心して働ける職場づくりに貢献してまいります。

微力ではございますが、横浜南支部の発展と地域の安全衛生水準の向上のため、誠心誠意取り組む所存です。皆様のご指導、ご協力を心よりお願い申し上げます。

労 務 部 会

大塚 寛人
ZACROS(株)
横浜事業所



このたび、2025年度に続き、労務部会長を務めることになりましたZACROS(株)横浜事業所の大塚と申します。昨年度の期中から部会長となり、至らぬ点多々あるかと存じますが、横浜南労働基準監督署、事務局、そして支部会員の皆様のご指導・ご鞭撻を賜りながら、精一杯務めさせていただきますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

労務部会におきましては、皆様の労務安全衛生活動を支援する立場ということで、これまでの横浜南支部行事で築いてこられた体制を引き継ぎつつ、横浜南労働基準監督署のご指導と事務局皆様のお力添えをいただきながら、さらにより良い部会運営ができるよう、微力ながら尽力してまいります。

労務部会一同、皆様の労務安全衛生活動の一助となる様、取り組んでまいりますので、部会行事への積極的なご参加をお願い申し上げます。

今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

安 全 部 会

澁谷 清司
JFE鋼材(株)



2026年度の安全部会長を務めさせていただくことになりました、JFE鋼材(株)横浜事業所の澁谷と申します。

初めて部会長の任を仰せつかり、未熟な点多々あるかとは思いますが、精一杯務めさせていただきますので、宜しくお願い致します。

安全部会では各種講習会や研修会を開催させていただいており、多数のご参加をいただきありがとうございます。「安全は全てに優先する」を今一度胸に刻み、監督署、事務局、各部会の皆様のお力添えをいただきながら、安全部会一同、労働災害防止に取り組んでいきたいと思っています。

今年度も引き続き、法令方針に基づく各種の講習会等を実施して参りますので、より多くの方に受講していただきますよう、宜しくお願い致します。

労働衛生部会

常盤 和正
(株)バンテック



2026年度 労働安全衛生部会長を拝命致しました、(株)バンテック 常盤と申します。日頃より労働衛生部会開催の各講演会・研修等にご理解・ご参加を賜り厚く御礼申し上げます。

当労働衛生部会では、「安全衛生推進者養成講習会」や「有機溶剤取扱作業従事者教育」をはじめとする各種講習会の開催を通じ、会員事業場の皆様における安全・衛生意識および知識の向上に寄与してまいり所存です。

引き続き、積極的なご参加を賜りますようお願い申し上げます。あわせて、安全衛生活動に真摯に取り組まれている会員事業場の皆様に対し、少しでも

お力添えできれば幸いに存じます。

今後一年間、事務局と連携し、横浜南労働基準監督署の皆様のご指導・ご鞭撻を賜りながら、労働衛生部会員一丸となって円滑かつ充実した部会運営に取り組んでまいります。

何卒、変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

広 報 部 会

昼間 基広
山陽印刷(株)



今年7年目を迎えた広報部会長を務めさせていただく山陽印刷(株)の昼間と申します。

今年は5月から真夏日となるなど、季節が3か月ほど早送りされた感があります。

広報部会は、広報誌「みなみ」を通して労働行政や各部会主催の講習・行事等の内容をタイムリーに伝えていきます。また総会やセミナー後の懇親会の様子など入会のメリットをお知らせしたいと思っています。

神奈川労働局では「すべての人がいきいきと働けなごをを目指して」をスローガンに中小企業の賃上げ支援、非正規雇用労働者の処遇改善、人手不足対策、そして魅力ある職場づくりの4本柱を重点施策として掲げています。

「みなみ」から発信した情報を会員各位が共有し、会員事業場の労働安全衛生の向上に役立ていただければ幸いです。会員皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

監督署だより

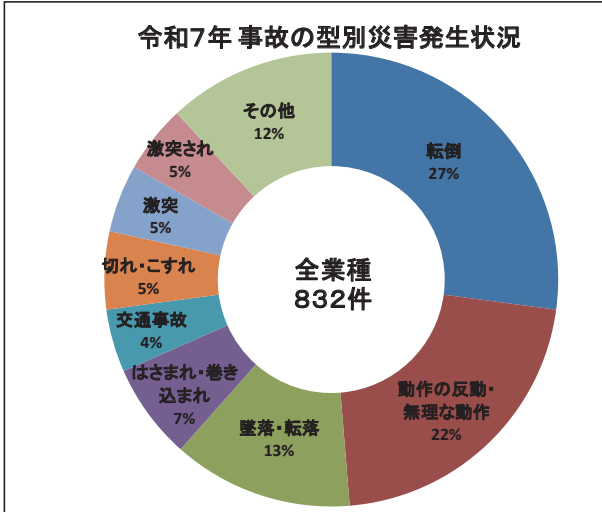
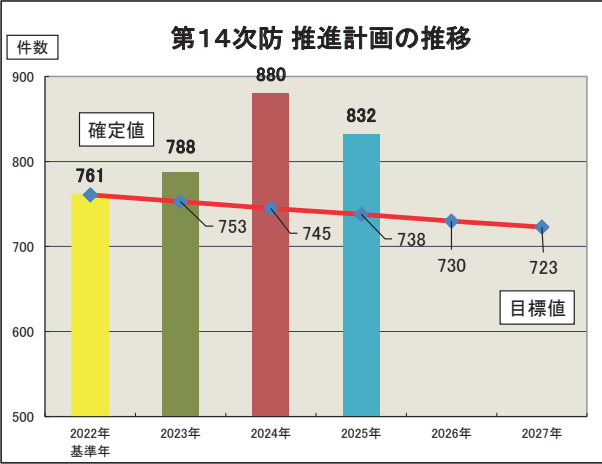
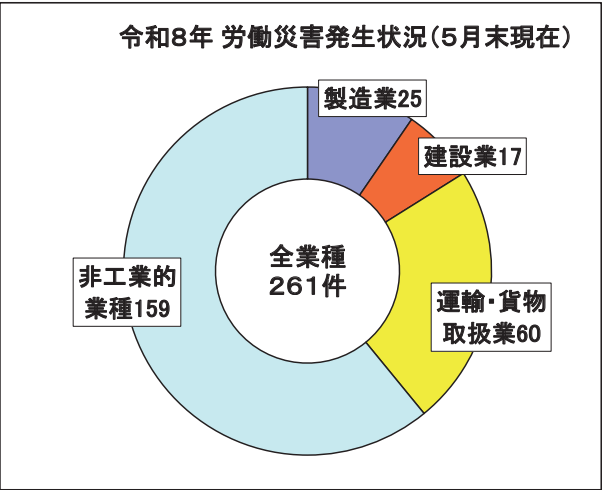
令和8年 業種別労働災害発生状況（令和8年5月末日現在）

横浜南労働基準監督署

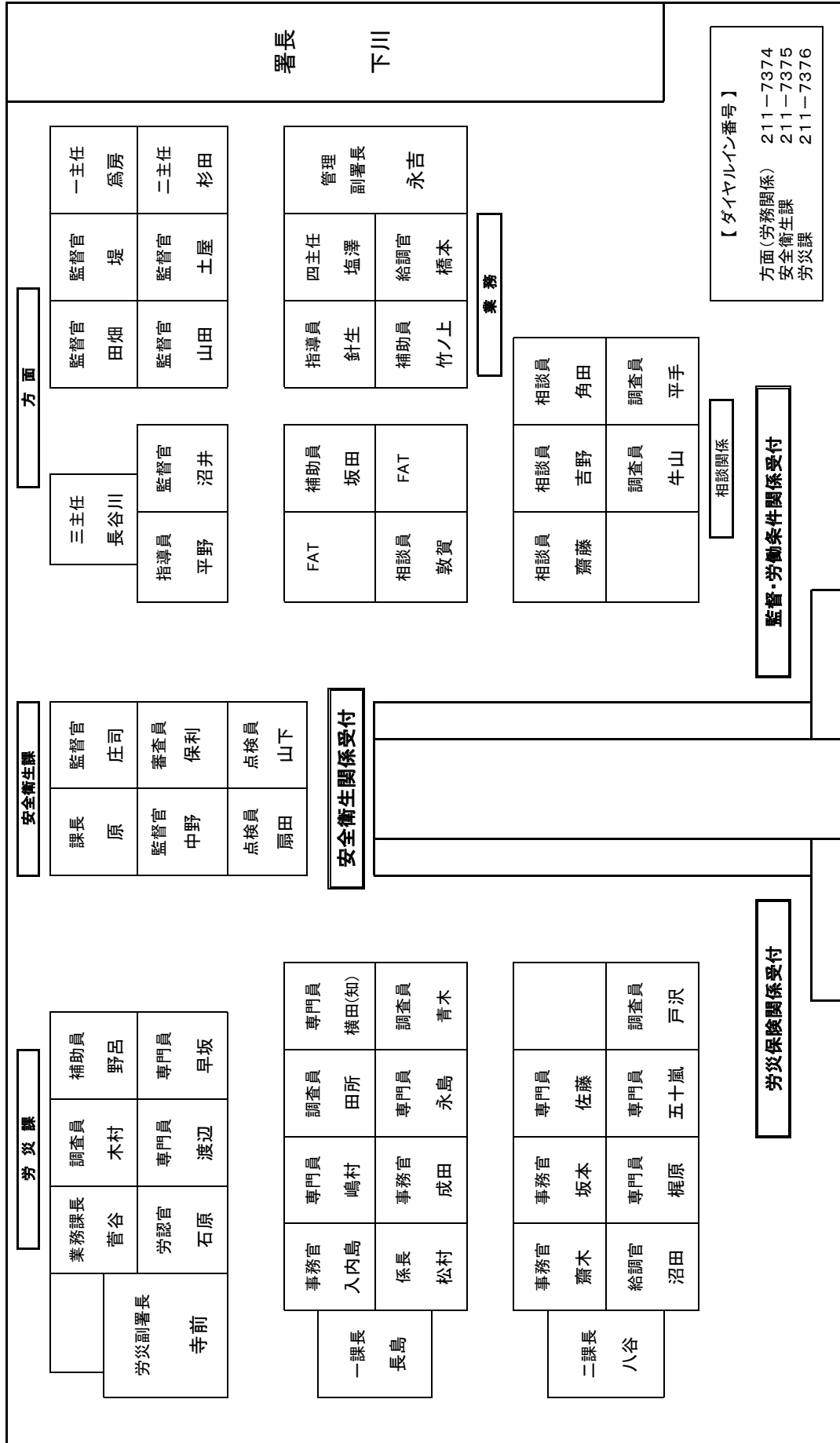
令和8年5月末日現在、横浜南労働基準監督署管内における労働災害（死亡および休業4日以上）による死傷者数は、261人（前年同期219人）で、前年に比べ、42人増加（+19.2%）しています（新型コロナウイルス感染症り患によるものを除く）。
また、第14次労働災害防止推進計画（2023～2027年度）の3年目であった2025年の死傷者数は832人で昨年に比べ、48人減少（-5.5%）していますが、基準年とする2022年（761人）と比べると、71人増加（+9.3%）しました。
労働災害の防止は「事業者の責務」であり、事業場の管理者が労働者の安全と健康の確保を自らの課題と認識し、率先してこれに取り組むことが肝要です。また、事業場の安全衛生を確保するためには、関係法令の遵守はもとより、事業場の自主的な安全衛生活動への取り組みが必要となります。事業場の安全衛生管理の実状を把握し、改善などの措置を講じるとともに、労働者の安全意識を高め、事業場の安全活動を活発化させることにより、労使一体となった活動を進めてください。

（新型コロナウイルス感染症り患によるものを除く）

業 種 区 分		令和8年5月末		前年同期		増減	
		死亡者数	死傷数計	死亡者数	死傷数計	件数	増減率
製 造 業	食料品		10		9	1	11%
	繊維工業					0	-
	衣服その他の繊維製品					0	-
	木材・木製品				1	-1	-100%
	家具・装備品					0	-
	パルプ・紙・紙加工品				2	-2	-100%
	印刷・製本					0	-
	化学工業				1	-1	-100%
	窯業土石製品		1			1	-
	鉄鋼業		1			1	-
	非鉄金属				1	-1	-100%
	金属製品		2		2	0	0%
	一般機械器具					0	-
	電気機械器具		2			2	-
	輸送用機械等		8		1	7	700%
建 設 業	電気・ガス・水道業				1	-1	-100%
	その他の製造業		1		3	-2	-67%
	小 計	0	25	0	21	4	19%
	土木工事業		5		3	2	67%
	建築工事業（木建除く）		9		10	-1	-10%
運 輸 ・ 貨 物 取 扱 業	木造家屋建築工事業					0	-
	その他の建設業		3		3	0	0%
	小 計	0	17	0	16	1	6%
	鉄道・軌道・水運・航空業		2		1	1	100%
	道路旅客運送業		10		14	-4	-29%
非 工 業 的 業 種	道路貨物運送業	1	31	1	30	1	3%
	その他の運輸交通業					0	-
	陸上貨物取扱業		6		1	5	500%
	港湾運送業		11		8	3	38%
	小 計	1	60	1	54	6	11%
非 工 業 的 業 種	農林・畜産・水産業		3			3	-
	商業（新聞販売業除く）		40		38	2	5%
	新聞販売業		3		2	1	50%
	金融・広告業		2		0	2	-
	教育・研究業		2		3	-1	-33%
	保健衛生業		45		28	17	61%
	接客娯楽業		14		20	-6	-30%
	清掃・と畜業（ビルメン除く）		9		8	1	13%
	ビルメンテナンス業		20		8	12	150%
	その他の事業		21		21	0	0%
	小 計	0	159	0	128	31	24%
合 計		1	261	1	219	42	19%



横滨南労働基準監督署職員配置図（令和8年度）



正面入口

事務局だより

新入会事業場のご紹介

2026年4月以降に入会頂きました事業場をご紹介します。
今後とも皆様のご協力よろしくお願い致します。

- ◎SGモータース株式会社 横浜店 69名
横浜市金沢区福浦2-16-7
◎大塚商会 横浜支店 1 課 6名
神奈川県金港町3-3

新規会員の募集

(公社)神奈川労働安全衛生協会横浜南支部では、地域内(中区、南区、港南区、磯子区、金沢区)事業場の皆様に向けて、当協会への加入の促進活動を推進しております。

近隣やお知り合いの事業場等でまだ未加入の事業場様がございますら、南支部事務局までご紹介ください。



支部通常総会完了のお知らせ

- ・日 時：2026年5月13日(水) 午後3時より
・会 場：かながわ労働プラザ(Lプラザ) 3階多目的ホール A
JR石川町駅中華街口(北口) 徒歩3分

*すべての議事が承認されました。

*会員事業場様においては総会出席及び委任状提出にご協力いただきありがとうございました。

全国労働衛生週間横浜南地区推進大会について

- ・日 時：2026年9月3日(木) 午後1時30分より
・会 場：横浜市開港記念会館 講堂 神奈川県横浜市中区本町1-6
*多数の方のご参加お待ちしております。

出張講習について

会員事業場様に向いて、安全衛生教育、特別教育等出張講習を行います。
出張講習の要望がありましたら支部事務局までお問い合わせください。
横浜南支部 TEL：045-651-4701

化学物質管理者研修のご案内

労働安全衛生法関係省令の改正により、事業場による化学物質管理が事業者による「自律的な管理」が求められることになり、事業場の業種・規模に関わらず化学物質管理者及び保護具着用管理責任者の選任が必要になりました。
化学物質管理者研修は、取り扱う事業場を対象に研修を行います。

全国産業安全衛生大会 in 札幌

全国産業安全衛生大会は9月16日～18日北海きたえーる、札幌コンベンションセンター他で開催、併せて緑十字展が開催されます。多数の方にご参加いただきますようよろしくお願いいたします。

横浜南支部行事予定(7月～10月分)

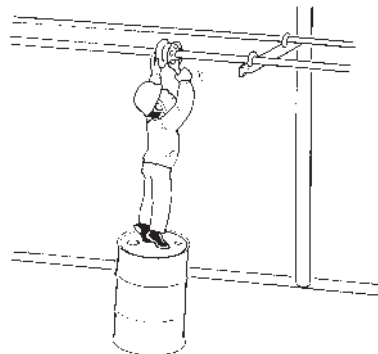
行事内容	会 場	実 施 日
KYTリーダー養成講習会	万国橋会議センター	7月3日
安全管理者選任時研修	万国橋会議センター	7月6日、7日
熱中症予防管理者研修	万国橋会議センター	7月8日
化学物質管理者研修	万国橋会議センター	7月23日
職長能力向上教育	万国橋会議センター	7月24日
有機溶剤特別教育	万国橋会議センター	8月5日
職 長 教 育	万国橋会議センター	8月19日、20日
危 険 体 験 研 修	日清オイリオグループ(株)	8月28日
労働衛生週間推進大会	開港記念会館 講堂	9月3日
安全管理者選任時研修	万国橋会議センター	9月9日、10日
粉じん作業特別教育	万国橋会議センター	10月15日
KYTリーダー養成講習会	万国橋会議センター	10月16日
職 長 教 育	万国橋会議センター	10月20日、21日
労 務 管 理 研 修 会	万国橋会議センター	10月31日

クイズ
どんな危険？

-- フランジ部水漏れ修理 --

状況：

あなたは、排水パイプのフランジ部より水が漏れ出したので、近くにあった空のドラム缶を使ってナットの増締めをしている。



(中央労働災害防止協会「短時間 KYT イラストシート集」より)
(No.46)

1. 転落する危険がある。足が滑る。
2. ドラム缶の上から落下する危険がある。
3. バルブの増締めをしようとして、水が漏れて目に入る。
4. 重心が前方にかかっている状態で、力を入れた瞬間に転落する。

編集後記

本格的な夏を迎え、皆様いかに過ごしてでしょうか。暑さを乗り切るために、脳疲労の改善は効果的です。
生活に以下の習慣を取り入れてみてください。

- ① 良質な睡眠：最低でも6時間を目安に質のよい睡眠の確保。
 - ② 適度な運動：ウォーキングなどのリズム運動は血流を改善し、脳に溜まった疲労物質の排出を助けます。
 - ③ 栄養摂取：脳のエネルギー源となる糖質や、エネルギー生成に必要なビタミンB1を意識的に摂取しましょう。
 - ④ 生活習慣の見直し：デジタルデバイスの使い過ぎは脳疲労の原因となるため使用時間を制限するなど適切な距離を保つことが大切です。湯船につかったり、リフレッシュの時間を作ることも効果的です。
- 生活改善で夏を楽しみましょう。
(M.H)